

すな お

令和5年12月号

発行所 天理教瀬戸路分教会

〒794-0007 今治市近見町4-5-10

URL <https://www.tenrikyo-setoji.net/>

☎ 0898-23-5004 責任者 二宮英治

発行日 2023.12.16 通巻 No.761



立教187年 元旦祭

年の初め、まずは神様の事から始めさせてもらい世界の治まりを共に祈りましょう。

来年より元旦祭は【午前10時】からつとめさせていただきます。長年、午前5時からつとめてきましたが、大教会、葛城がつとめておられる時間に合わせてつとめさせていただくことにします。時間が変更されていますので間違いないよう、そして年末年始と冷えてくると思いますので、体調を整えてお越し下さい。

会 長

本年も一年、それぞれが一生懸命につとめていただき誠にありがとうございました。皆様と共につとめ切ることができて本当にありがたいことでした。

昨年5月のケガ以来、昨年末よりおちばへも帰らせてもらえるようになり、1年間皆様の代表として葛城、大教会、おちばへと最初はキャラバン、途中は軽のライフ、10月からは新車のノアでと帰らせていただきつとめさせていただきました。

12月の各講社祭では、今年の皆さんの反省や振り返り、そして来年への抱負などを聞かせて頂きました。いつも思うことですが瀬戸路の皆さんは、それぞれがとても前向きに様々なことを受け止め、それを通して成長しようとしている声を聞くと嬉しくなります。【陽気ぐらし】をするのを見て共に楽しみたい！という親神様の思いからこの世人間を創造されたことを思案すれば、この生き方こそが一番喜んでいただける姿だと思います。

最近の世界の状況を見たり聞いたりすると、何とも言えない思いになりますが、一緒に暗くなっても批判するだけでも何も変わりません。見せて頂く姿からお互いが我が心に手を当てて、同じような心遣いをしていないかをしっかり思案をしていきたいと思っています。「見るもいんねん、聞くもいんねん。世話をするならなおのこと。」と教えていただきます。小さな一歩ですが、歩み始めなければそれこそ何も変わりません。

(次ページへ)

私も来年はケガからの回復時期を越えて、しっかりと活躍させてもらいたいと思います。そして、皆様と共に教祖がお喜び下さるおつとめを繰り返し練習させてもらいたいと思います。

また、今年は4年ぶりのこどもおちばがえりをさせていただきました。人数は多くはなかったのですが、この機会におちばへ今年初めて帰ったという方もありました。来年も一年を通しておちばへ帰らせてもらう機会をたくさん作り、大勢の方に助かってもらいたいと思います。そして、神様の不思議をおたすけ人として味わっていただきたいと思います。

神様にお守り頂いた一年

田中 道則

今年もあと半月になり、日々神様にお守り頂いた1年でした。夏場に暑さと疲労で何回か体調を崩し、そろそろこの仕事は引退だなと思い、年末に辞める事にしました。ハードな仕事でしたが、15年間よくつとめさせてもらえました。日々のおつとめ、ひのきしんのお陰です。

またとない機会なので、一カ月くらい休みを取ろうと考えていましたが、次の仕事が思っていたよりも早く決まり、年明けから行かせてもらう事になりました。有難い限りです。新しいスタートが切れることに、胸がワクワクしています。

来年は今まで出来なかった事に挑戦していける1年にしたいです。

教会ニュース

元旦祭御供物のお願い

年の初めに神様への御供物を今月30日までをお願いします。事前に御供物の種類や台数を会長や奥さんに連絡いただくと助かります。

年末神殿大掃除

今月30日の夕づとめ後に神殿の大掃除をさせていただきます。どうぞ、ひのきしんよろしくをお願いします。なお、例年12月の月次祭後に教会内外の大掃除をさせてもらってききましたが、今月はバザー等を開催するので出来ません。年末に参加出来ない方はそれぞれのタイミングで教会内外のひのきしんをお願いします。



編集後記

今年もあとわずかとなりました。私の今年の漢字は「動」「変」です（2つになっちゃいましたが）。動いた結果変わったことがありました。来年は体調に気を付けながら、さらに動きのある年にしたいと思う今日この頃です。（編集者K）